

blanClass

2018 9-10 Live Art

ことばとからだの間で考えること

このところ、blanClassの周辺で、ことばとからだの接続を一から見直すようなパフォーマンス作品が気になっている。

例えば関川航平の説明ともラップとも異なるようなことばを喋り、からだにそこに絶え間なく対応していくようなパフォーマンス、たくみちゃんのことばの音の響きや書が持っていることばの形などを基軸に怒涛のように溢れ出していく饒舌なからだの動き、関真奈美がチャレンジする、ごく基本的なからだの動作を、超アナログな方法でプログラミングしたことばとして動作する人に伝達、そこで収集された情報はオペレーターに戻り、目的を達成していく試み、中村達哉はカミュの小説「最初の人間」の全文を書き写すところから、拾い上げられた描写を基に、踊りに変換するダンスワークなどなど…。

実際に出てきた作品が語っていることは、抽象度が高いので、そのことばとからだの関係が、こなれた先に、どんな内容を語り出してくれるのかは、まだ未知数だけれど、今なぜ、そんなところからつくり直さなければならないのか？作家たちのモチベーションが気になる。

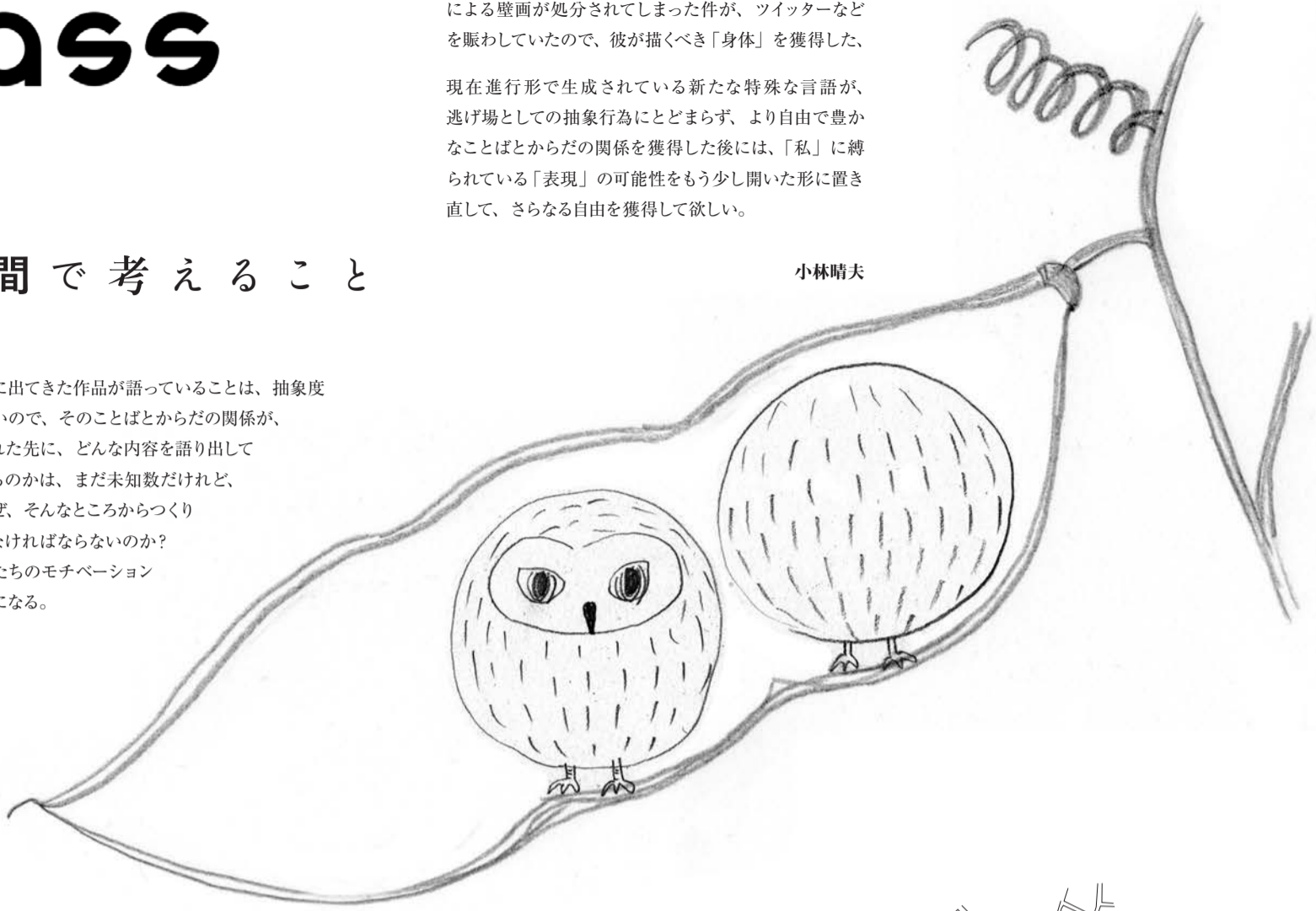
blanClassを始めてから10年足らず、政治的な問題や社会的な課題にできるだけ近づいてアプローチしたり、目の前の状況に悶えながらも、足踏みしながらでも考える姿勢を示すような表現に多く触れてきた。

その延長なのか、あるいは反動なのか、ここにきて、ことばにならないような経験を掘り起こしては、極めて抽象的なものに変換していくような態度が多く現れてきているように思う。その中にこうした、ことばとからだの接続を一から見直すような作品や作家がちらほらいる。

最近、東大中央食堂に飾られていた宇佐美圭司氏の手による壁画が処分されてしまった件が、ツイッターなどを賑わしていたので、彼が描くべき「身体」を獲得した、

現在進行形で生成されている新たな特殊な言語が、逃げ場としての抽象行為にとどまらず、より自由で豊かなことばとからだの関係を獲得した後は、「私」に縛られている「表現」の可能性をもう少し開いた形に置き直して、さらなる自由を獲得して欲しい。

小林晴夫



アクセス

京浜急行 [井土ヶ谷駅] 下車。エアポート急行も止まります！
《品川から約30分》京急蒲田で下りエアポート急行に乗り換えて井土ヶ谷駅下車。
《横浜から約11分》下りエアポート急行で2つ（約8分）、普通で5つ [井土ヶ谷駅] 改札出て正面の信号を渡ってすぐ左折、1つ目の交差点を右折、2つ目の角を左折、三井のリパーク後ろ、blanClassの看板がある細い段々を上がって右の建物2階

ブランクラス Live Art & Archive

〒232-0006 横浜市区南太田 4-12-16-2F info@blanclass.com
http://blanclass.com Twitter / facebook : blanclass
ディレクター 小林晴夫 安部祥子 スタッフ 宮川知宙



2018 9

mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.	sun.
					1 お休み	2
3	4	5	6	7	8 KOTOBUKI meeting + CAMP 同時代のなにか #5 18:00 - 21:00 ¥1,000	9 CAMP blanClass 農園化計画 #6 10:00 - 21:00 寄付制
10	11	12	13	14	15 坂本 悠 op. 18:30 / st. 19:00 ¥1,600 (ワンドリンク付)	16
17 敬老の日	18	19	20	21 ★月イチ comos-tv studies #4 19:00 - 22:00 ¥1,000	22 藤原ちから + 住吉山実里 18:00 - 21:00 ¥2,000 (ワンドリンク付)	23 秋分の日 ASSEMBLIES 後藤桜子 / 吉田和貴 / 村上誠郎ほか 13:00 - 19:00 入場無料
24 振替休日	25	26	27	28 ★月イチ 杉田 敦 nano school #54 st. 18:30 ¥1,500 / 学 ¥1,000 (要予約)	29 吉田裕亮 企画 野本直輝 op. 18:30 / st. 19:00 ¥1,600 (ワンドリンク付)	30

2018 10

mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.	sun.
1	2	3	4	5	6 岩田 浩 op. 14:30 / st. 15:00 ¥1,600 (ワンドリンク付)	7
8 体育の日	9	10	11	12	13 関川航平 op. 18:30 / st. 19:00 ¥1,600 (ワンドリンク付)	14
15	16	17	18	19 ★月イチ comos-tv studies #5 19:00 - 22:00 ¥1,000	20 沼下桂子 展覧会 13:00 - 19:00 (21日は - 20:00) ¥500 イベント / 20日のみ st. 19:30 ¥1,000 (ドリンク別)	21
22	23	24	25	26 ★月イチ 杉田 敦 nano school #55 st. 18:30 ¥1,500 / 学 ¥1,000 (要予約)	27 奥誠之 企画 野本直輝 展示 12:00 - 18:00 ¥500 イベント / 28日のみ 18:00 - 20:00 ¥1,600 (ワンドリンク付)	28
29	30	31				

blanClass membership

blanClassの活動を応援、ご支援していただけるメンバーを募集しています。
★お試しメンバー 年会費 ¥10,000 NEW !! (年間10回分のLive Art & 月イチセッション無料)
スタンダードメンバー 年会費 ¥20,000
プレミアムメンバー 年会費 ¥50,000
サポートメンバー 年会費 ¥100,000
学生メンバー 年会費 ¥10,000
フレンドメンバー 年会費 ¥250,000
ベネファクター 年会費 ¥250,000
フェロー 年会費 ¥100,000
パトロン 年会費 ¥1,000,000
ペア年会費 ¥30,000

Rental Space

blanClassのスペースを一般貸出します。映画撮影、CM撮影、スタジオ、作品制作のアトリエ、会議室、セミナールームなどのスペース利用、また表現活動の発表の場として、幅広い用途にご利用いただけます。
* イベントがある日程はサイト内のカレンダーにてご確認ください。
* 長期、定期的な貸出などを希望される場合はご相談ください。



Live Art

毎週土曜日は、Live Art + 公開インタビュー。ワンナイト完結の、どんなことでもありのアーティストイベント。
おいしい軽食（無料）、飲物（有料）をご用意しております。

9.8 [土] トークセッション

KOTOBUKI meeting + CAMP

同時代のなにか #5

それぞれの活動や関心などを発表していただき、同時代のなにかについて話し合います。

プレゼンテーション 18:00 - 19:30 意見交換 19:30 - 21:00
(open 17:30) 定員: 30人 (予約不要・当日先着順) ¥1,000



KOTOBUKI meeting + CAMP 「同時代のなにか #4」
(2018.5.18・春木聡 作業場)

9.9 [日] 農作業 / パーティー

CAMP blanClass 農園化計画 #6

blanClass を数年かけて農園にする計画の第6弾。

10:00 - 21:00 (open 9:30) 寄付制 (予約不要・出入自由)



2018.8.1 blanClass 農園クラブより

9.15 [土] ディスカッション / ワークショップ

坂本 悠 Post-Pop?

「POP」は様々なイメージのレイヤーを含んでいる。ポップアートの父といえる、リチャードハミルトンは「ポップ(大衆文化)」を「通俗的、一過性、消耗品、安価、大量、若々しい、しゃれた、セクシー、見掛け倒し、魅力的、大企業」と定義している。総じて、大衆向きであることや、消費文化的な意味合いを持ち、SNS を中心にあらゆる消費者が政府や企業と意見を交わし、ポピュリズムに代表されるように個人の声がある「顔のある大衆」となった今、それらの人々を「大衆≒ポップ」と呼べるのだろうか? ポップはゆるやかにその様相を変え、いわば、「ネクストポップ」「ポストポップ」といえる状況に代わってきているのではないだろうか?

open 18:30 start 19:00 ¥1,600 (ワンドリンク付)



6.22 [土] 演劇 + トーク

藤原ちから + 住吉山実里

『HONEYMOON』試演 + 106 日間東アジア周遊記

あなたが思い描く「世界」は、どんな形をしているでしょうか?

遠く離れた土地で、町に漂う香辛料の匂い、皮膚にまとわりつく湿気、人々のカオスなエネルギー、夜の静寂……。そういった異国のリアリティを日本に持ち帰ることは、とても、とても難しいなと感じてきました。これはもう演劇にするしかない、ということで戯曲『HONEYMOON』を書きました。国境をめぐる話です。戯曲を書くこと自体初めてですが、少なくとも「演劇とは何か?」を根っから問い直す布石にはなるだろうと考えています。今回はまず初期段階の実験的なワークインプログレスになります。ぜひ、お立ち会いいただけたら嬉しいです。

18:00 - 21:00 (open 17:30) ¥2,000 (要予約・ワンドリンク付)



藤原ちから + 住吉山実里 『HONEYMOON』試演 + 106 日間東アジア周遊記 は予約が必要です。

▶ 予約方法 以下の内容でイベント前日までにメールにてご予約ください。(メールアドレス) info@blanclass.com (件名) [HONEYMOON] 予約 (本文) 1) 日にち 2) 氏名 3) 郵便番号 4) 住所 5) メールアドレス 6) 参加人数

9.23 [日] ASSEMBLIES (アッセンブリーズ)

ASSEMBLIES (アッセンブリーズ) は、参加者が各々の関心やアイデアを持ち寄る不定期の集まりです。参加するアーティストやキュレーターは、興味のあるトピックや作品、調査資料について、展示、パフォーマンス、対話など参加者自身がふさわしいと思う形式で来場者にプレゼンテーションします。ASSEMBLIES では、発想そのものを汎用に開いていくためのいとぐちとして実践し、対話や協働をととした意図の転換や外部との連動によって与えられるその新しいファンクションを模索します。

参加 後藤桜子 / 吉田和貴 / 村上滋郎 ほか

13:00 - 19:00 入場無料



2018.3.27 ASSEMBLIES (アッセンブリーズ)

9.29 [土] ★シリーズ SakSak #5 / 治療

吉田裕亮 ルドヴィコ療法的診断「カルテをとる」

ルドヴィコ療法というのは映画「時じかけのオレンジ」で行われた人体実験です。身体を拘束され、眼球を見開き固定された状態で残酷な映像を見ることで被験者の社会的復帰を目指した療法です。そのルドヴィコ療法をモデルにした診断を行いカルテを作成します。

企画 野本直輝

open 18:30 start 19:00 ¥1,600 (ワンドリンク付)



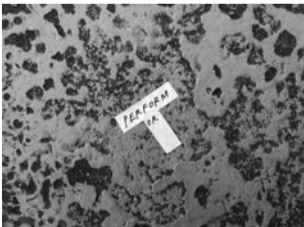
(操作を伴う) 3本の右腕を操作する・2018・記録映像

10.6 [土] グループワーク

岩田 浩 エチュード: 再演のために

actor の仕事が activate することならば、私たちはつねに actor にほかならない。複数の身体は、その作業を補助するだろう。いわゆる演技術は要らず、たとえば歩くことによって、置かれたものの作動を試みる。

open 14:30 start 15:00 ¥1,600 (ワンドリンク付)



《アクティングエリア》2017

10.13 [土] ディスカッション

関川航平 燃素説 (仮)

燃素説を題材にして参加者といっしょにディスカッションが出来ればと思います。

open 18:30 start 19:00 ¥1,600 (ワンドリンク付)



《強く移動する》2017・パフォーマンス・撮影:市川勝弘 画像提供:スバイラル/株式会社ワークアートセンター

Live Art

10.20 [土]・21 [日] 展覧会 / インタビュー / アーカイヴ

沼下桂子 Practical case interviews

作品を展示するアーティストと、展覧会を企画する人の関係性を、インタビュアー / インタビューアーに喩えて置き直し、展示という形態について考えるために始めたプロジェクトです。作品をつくること / 見せること / それを誰かとともに行うことは、例えば、インタビュアーが誰かに話を聞く場面を設定し、インタビュアーから引き出したインタビュー内容を、紙面やウェブ、あるいは映像や音声など、さまざまなフォーマットに落とし込み発信することに似ているように思います。このプロジェクトでは、インタビュアー / インタビュアーの力量に関わらず、そこにどのようなプロセスが含まれるのか、再考するために実践されることを重視しています。

展覧会 20 [土] 13:00 - 19:00 21 [日] 13:00 - 20:00 ¥500
イベント 20 [土] start 19:30 ¥1,000 (ドリンク別)



「Practical case interviews #01 アスビヨルン・オレルド / 吉田和貴」展示風景

10.27 [土]・28 [日] ★シリーズ SakSak #6 / 展示 / クイズディスカッション

奥 誠之 ドゥーワップに悲しみをみる / 答えて! イエス or ノー

2日間の展示「ドゥーワップに悲しみをみる」と、その最後に絵にまつわるディスカッション形式のイベント「答えて! イエス or ノー」を行います。イベントでは、絵を「売ること・買うこと・飾ること」について、具体的な話し合いと行動をします。

企画 野本直輝

展示 27 [土]・28 [日] 12:00 - 18:00 ¥500

イベント 28 [日] 18:00 - 20:00 ¥1,600 (ワンドリンク付)



(untitled (だれでも)) 2017・キャンバスに油彩

月イチセッション

月イチセッションは、連続しつつも、1回1回が読切りのトークセッション。毎回刺激的な内容なので、どこを切っても違った面白さがあります。途中参加も気にせず、ドンドン参加してください。

▶ 予約方法 以下の内容でイベント前日までにメールにてご予約ください。なお定員に達した場合などお断りすることもございます。(メールアドレス) info@blanclass.com (件名) イベント名 (本文) 1) 日にち 2) 氏名 3) 郵便番号 4) 住所 5) メールアドレス 6) 参加人数



9.21 [金] トークセッション

comos-tv

10.19 [金] トークセッション

comos-tv studios #4, #5

同時代のアートに関わるさまざまな人々が番組の内容や構成を手がけるアート専門のインターネット放送局 comos-tv の [studios] シリーズ。

毎月ひとつのテーマのもと、参加者とともにディスカッションをおこないます。

comos-tv ディレクター 青山真也 / 栗田大輔 / 井上文雄 / 原田 晋 / 藤井 光 / 水田紗弥子 (skype での参加有)

19:00 - 22:00 ¥1,000 (要予約)



2018.4.24 comos-tv [公開ミーティング #4]

9.28 [金] スクールセッション

10.26 [金] スクールセッション

杉田 敦 ナノスクール

How to be tolerant : 寛容になるための方法 #4, #5

あなたの横を、いかにも先を急いでいる男が通り抜けてゆく。肩にかけているバッグがあなたにあたる。あなたはすこしよろめいてしまう。男は気づいている。男は振り向かない。遠ざかりながら、男の舌打ちが聞こえてくる。あなたは怒りがこみ上げてくる。あなたに為すすべはない。

あなたはどうして怒ってしまったのだろう。男には先を急ぐ理由があり、あなたは少し男の行手を塞いでいたのだ。いや、男にはこれといった理由もなく、あなたは十分、身を寄せていたのだとしても。あなたは怒る必要はない。あなたはあなたの貴重な人生の時間を、そんなことのために費やすべきではない。あなたはちょっとだけ肩をすくめて、なんなら、振り向いて、後ろの人と笑い合ってたっていいはずだ。

数学や英語、歴史学や社会学、そうしたものを学ぶのと同じように、わたしたちは寛容さを学ばなければならない。ナノ・スクールの第5期は、「How to be tolerant : 寛容になるための方法」と名付けて、寛容について考えます。一年を通して、Fischli & Weiss の「How to work better」のような標語を作成できたら素晴らしい。

※ナノスクールは完全予約制となります。参加資格は、アート、あるいはそれに関連する分野の専門家、あるいは専門家を目指す人とさせていただきます。

start 18:30 ¥1,500 学生 ¥1,000 (要予約)



2018.7.27 (nano school) #53

ステューデントアートマラソン vol.14 参加者募集!

改名後、4回目となるステューデントアートマラソン vol.14 の出演者を募集します。現役学生であれば、専攻も問いませんが、マラソン形式なので、各組 10 ~ 20 分程度の発表時間を考えて、作品や行為のプランを練って、奮ってご応募ください。

応募概要 作品のフォーマットは自由ですが、マラソン形式、各組 10 分 ~ 20 分程度の発表形式ということ踏まえてプランを出してください。また必要な機材は基本持ち込み、交通費・制作費は自己負担をお願いします。

本番の日程 2018年11月24日(土) 13:00 ~ 20:00 (予定) 会場 blanClass 定員 15組

応募〆切 2018年9月15日(金) 必着 (9月末に参加者発表予定)

応募資格 大学、大学院、専門学校などに通う現役学生。専攻は問いません。

応募方法 公式サイトより応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、メールまたは郵送にて企画プランを提出、エントリーとします。

選考方法 書類選考はしますが、応募者の人数があまりにも多かったり、物理的、時間的、技術的に不可能な場合は展示、出演できないことがあります。その場合でも応募者全員のプランは公開されます。